

公民館等職員研修

全5回シリーズ

「種」から住民とともに育てる事業づくり

R5・5・24

第1回 「種から住民とともに育てる事業」

【説明①】「住民の学びを活かした公民館等事業」～公民館の役割と事業づくりのポイント～

東部社会教育研修センター
調整監 橋津 健

1. 公民館の役割とめざす姿

- ・公民館の機能として「つどう・まなぶ・むすぶ」がある
- ・人づくり・地域づくりの拠点

✳️地域コミュニティの核となる公民館等

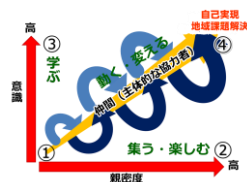
これからの公民館等がめざす姿

- ・学習者が積極的に講座を運営・・・
- ・多様な連携・協働
- ・地域の活性化の見える化
- ・ネットワークの形成
- ・魅力的な取組をしている人、やりたいことがある人、地域課題に取り組んでいる人や組織とつながる
- ・公民館活動にかかわる新しい人や組織を見つけるetc



2. 事業づくりのポイント

公民館等と仲間(主体的な協力者)の関係



集って楽しむ仲間から、共に学ぶ仲間へ、学ぶことから仲間に⇒地域の課題解決や住民の願いの実現を目指す⇒住民の意識や地域を変えていく

○住民の学び(誰のどんな学びが必要か)

○住民の「当事者意識」の醸成

- ・事業の種・・・地域にうもれている素材、地域の人々の思いや声、その取組
- ・仲間(主体的な協力者)・・・だれを巻き込むか、だれと一緒に考えるか(学びの場に参加してほしい人、主体的な協力者になってほしい人)
- ・学びの場・・・何をどんな方法で考えるのか、何のためにするのか、何をするのか、必要なことか、やってみたいことか

【実践発表】「公民館等の事例」

この夏『君が』『地域が』・・・変わる ～セカンドストーリー～

浜田市立杵束まちづくりセンター 主事 河平 颯希 さん (昨年度 公民館等職員研修受講生)

さまざまな事業の種から、多くの仲間を巻き込み『花火大会』(手持ち花火)を開催。

声をかけやすい人に思いを伝え、実行委員会に入ってもらう。自ら楽しんでほしい、積極的に動いてもらいたいと任せることを心かけた。当日までに6回の打合せを行う。この字に席を並べたり、遅れてくる仲間にも流れが分かるように、ホワイトボードに記録したり。センターの思いは後にし、仲間の考えを優先した。その結果、仲間には自主性が生まれ、ほとんどが初対面だったが新たなつながりができた。

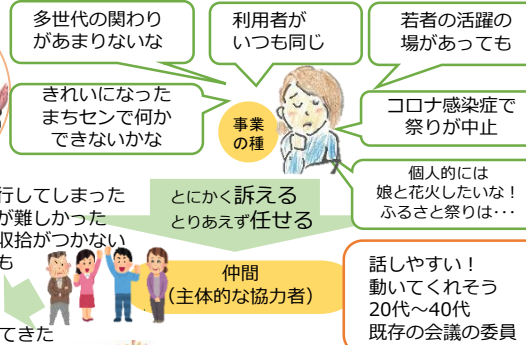
そんな時、地区でコロナ感染症発生！仲間が下した決断は・・・1ヶ月の

延期だった。モチベーションが下がるのを心配していたが、一番下がっていたのは自分だということを仲間気づかされる一コマもあった。会場準備は、地域の高齢者の方も手伝ってくれた。

花火大会当日。想定していた70名をはるかに越える350名もの人々が来場し賑わいを見せた。

ふり返りの会で仲間からは、「参加して貴重な体験ができた」「参加者がみんな楽しそうにしていたのが全て」「大きなイベントを達成できたことは、自信につながった」など聞かれた。

“人づくりはまちづくり”と言われているが、このことを事業を通して実感することができた。(発表概要)



- ・会議を自分で進行してしまった
- ・会議の時間設定が難しかった
- ・意見が多すぎて收拾がつかないなどの失敗や苦労も

とにかく訴える とりあえず任せる

仲間の変化

- ☆職場の人を連れてきた
- ☆スタッフTシャツ
- ☆備品調達は任せて
- ☆当日欠席だから、準備は任せて
- ★当日、自分たちからどんどん動いてくれた



【質疑応答・感想交流・分析】

感想) みんなが楽しんでいるところがいい!

・地域の方が中心になって動いたのが理想的

質問)Q.主体的な仲間になってもらうためにどうした?⇒A. 意見をどんどん出してもらい任せる(しんどそうな時はフォロー)

Q.反対意見が出たときは?⇒A.これとこれはいいですね (妥協点を提示)

その他) 当日の賑やかさを近隣に理解してもらうために、事前にチラシを配った(主旨を伝えることができた)同時に案内も

【演習①】「事業の種探し」

○アイスブレイク (4マス自己紹介)

○グループワーク

- ・「事業の種」になりそうなものを、たくさん出し合う
- ・「仲間(主体的な協力者)」にできそうな人を、たくさん出し合う



出た意見
「事業の種」・・・小さな美術館、カフェ、学習支援、フレイル予防、健康づくり、防災デューキャンブ、多館と連携、寄せ植え、おかげやしき、世界各国の遊び、歴史・文化etc
「仲間」・・・若手実行委員、高齢者、国際交流員、高校生、県大生、社協etc

○個人ワーク

イメージマップ作成

- ・「事業の種」になりそうなものを付箋に書き、模造紙に貼る
- ・「仲間」にできそうな人を付箋に書き、模造紙に貼る
- ・事業の種と仲間をどう結びつけるのか付箋に書き、模造紙に貼る



【ふり返り】今日の研修で一番心に残ったことをキーワードで書く

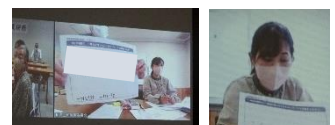
事業作り 育て方(巻き込む)

豊富な発想力

活かしやすい

仲間・主体的な協力者

どうやったらできるか(できない、できないじゃない)



色んな人の意見を聞くとたくさんのアイデアが生まれる。やりたいことがふくらむ

今回は、隠岐会場2名の方が、リモート参加されました。

受講者アンケートから (一部抜粋)

- 公民館の基礎から学べ、またワークショップをする機会もなかったのでよかったです。
- とてもいい勉強になりました。残り4回も頑張ります。
- 話すと思っても伝わり、色々アドバイスがもらえました。コミュニケーションの大切さを実感しました。
- 他のセンター職員も、この研修に参加すれば事業づくりの楽しさがわかるだろうに!と思いました。